

# 高安詰所だより

第13号

立教186年

1月20日



## 三年ぶりの「おせち」に賑わう詰所

新年あけまして、おめでとうございます。旧年中は詰所の上にかかとご真実を賜り、まことにありがとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、いよいよ教祖百四十年祭に向かう三年千日の年祭活動始動の旬を迎えました。この千日の心の置き所につきましては「諭達第四号」にお示し頂く通りですが、詰所と致しましても、教祖の親心に適う「憩いの場」として「明るく、楽しく、温かい」詰所を目指し、尚一層精進して参りたいと念じております。教祖にお喜びご安心頂き、お帰り下さる全ての信者の皆様にご満足頂けますよう、在勤者のひのきしん者一同心を揃え精一杯励ませて頂く所存です。で、本年もおたすけの上に詰所をご利用ご活用下さいますことを心よりお願い申し上げます。

詰所主任 芦田孝廣

## 詰所行事予定（二月）

- 八日 にをいがけ実働  
十三日 おつとめ勉強会  
十五日 勤務者修練Ⅰ  
十七日 直轄祭参拝（大教会）  
二十日 勤務者修練Ⅱ  
二十三日 大教会月次祭参拝  
二十六日 本部月次祭参拝者受入れ

## 詰所の動き

### 大掃除・正月準備

年末の大掃除で、詰所も一年の埃を払ってすっかり綺麗になりました。  
お馴染みの「植木職人、築取」作の門松も年々バージョンアップし、新しい年を迎える準備が万端整いました。



## 餅つき（十二月二十八日）

歳末恒例のお餅つきが賑やかに行われました。今年から「おせち」が段階的に再開されることとなり、搗くお餅の量も昨年に比べ段違いに増えました。ところが有り難いことに、今期の男子修養科生は、数こそ少ないけれども血気盛んな若者が多く、加えて高校のクラブ活動合宿中の大阪の履正社と武庫川女子の柔道部の学生さん達が、朝トレ代わりに早朝から一緒に餅つきに参加してくれ、お陰でとんとんと次から次へと搗き上がり、今年も立派なお餅を御供えさせて頂くことができました。



## 手作りおせち

今年のお正月は、詰所オリジナルの「手作りおせち料理」に初めてチャレンジしてみました。年末の大掃除などで、炊事のご婦人方もヘトヘトでしたが、少しでも皆さんに喜んで貰いたい一心で、腕をよりを掛け、心のこもった「おせち」を勤務者、修養科生ら四十数名分仕上げてくださいました。お陰で皆揃ってホックリ温かいお正月迎えることができました。

## 本部節会（二月五〜七日）

コロナで二年間休止されていた本部のおせちが再開され、久しぶりに大勢の参拝者で正月のおちばは賑わいました。感染対策の観点から、お雑煮のおかわりはできませんでしたが、一杯の温かいお雑煮の旨さが、却って胃に心にしみました。



## にをいがけ実動（二月十一日）

本年初のにをいがけ実動は、天理市柳本地区に出陣。肌突く寒風にも怯むことなく、ご存命の教祖のお供をして、勤務者一同、今月も元氣一杯歩かせて頂きました。

## 修養科第九七八期生有志

## 新春神名流し・路傍講演（二月二日）

修養科生も頑張っています。年末の大掃除や、連日の神殿掃除や修練などの疲れなど全く感じさせない位、毎日エネルギーッシュにひのきしんに励んでくれますが、そんな中、年明け早々には、せっかくおちばで伏せ込ませて頂いているんだからと、男子の有志（全員）が正月休み



を返上し、教養掛の山碕先生を先頭に、詰所から天理駅まで元氣一杯に神名流しました。そして天理駅頭では、これが本当に修養科生かと思うほど、堂々と路傍講演、てをどり、チラシ配りを果敢に行い、通行人二人におさづけまで取り次がせて頂きました。ありがたい旬のお働きのなでしよう、今期も全くもって頼もしい修養科生達です。

**おちばに伏せ込む若者達** (その3)

大河分教会会長子弟の土谷美里さんは、天理高校から天理大学に進まれ、現在、おちばの「ひのきしん寮」に勤務されています。大学では中国語を専攻されていましたが、今一番行きたいところはと聞くと、北海道だということでした。



趣味はカラオケと温泉だそうです。夢は何ですか？と尋ねると、「お嫁さん」という意外な答えが返ってきました。そこで勘の鋭い編集子は北海道との関連性に着目し、「北海道には温泉が多いからですからね」と鎌をかけてみましたが、これにはノーコメント・・・でした。

**お知らせ**

全教会一斉巡教 (二月)



大教会では来る春季大祭祭典後に、本部巡教を受けさせていただきます(講師・本部員西浦忠一先生)。全部内教会長は漏れなくご参拝、ご受講下さい。またこれを受け、二月に「全教会一斉巡教」を実施し、全部内教会の心を一つに揃え、教祖百四十年祭三年千日の年祭活動に向かいます。

発行 天理教高安大教会信者詰所  
発行者 芦田孝廣  
印刷 天理市守目堂町二五五番地一